

災害救援ボランティア推進委員会は、6,434人の死者・行方不明者を出した阪神・淡路大震災をきっかけに発足した民間のボランティア育成団体です。

当時、政府の中核で災害対応に当たられていた元内閣官房副長官にあった石原信雄氏が、その体験をもとに首都圏に大規模な災害が起きた時に備えて「災害救援ボランティア養成」が急務であるとの声をあげられました。その想いに応じて、公益財団法人日本法学会が組織内に「災害救援ボランティア推進委員会」を立ち上げ「災害救援ボランティア講座」を始めました。

その後、神奈川県には「神奈川災害救援ボランティア推進委員会」が組織され県内で講座を行い養成に取り組んでいます。

この講座は、「資格取得」を目的とした講座ではありません。被災地での活動が主たる目的でもありません。災害が起きる前の日頃の「減災・災害対応・危機管理」などを含めた地域の防災活動に取り組む「ボランティア活動者」を養成するものです。そして、災害が起きたときには、わが身わが命は自分で守り、その上で周囲の人々を助ける活動ができる人材育成を目指します。やがて、その力は、他の場所での災害救援活動でも役に立つ力になると信じているからです。

本講座は、座間市の全面的なご協力のもと、2018年8月から座間市連携講座として実施しています。

本講座を修了したセーフティーリーダー（通称：SL）は、SL県央ネットに加入し、地域と一体となって防災・減災活動に取り組んでいます。ぜひ、奮ってご受講ください。

【講座の様子（会場開催の場合）】



防災ワークショップや講義のほか、座間市消防本部による初期消火や避難行動などの実技訓練も実施します。
※写真は2019年のものです

講座日程と科目概要

7月1日（土）

■ 開講挨拶		9:30 ~ 10:00
■ 災害救援ボランティア概論	災害救援ボランティア推進委員会 委員長 澤野 次郎	10:00 ~ 11:00
…近年の災害を振り返り、災害ボランティアの在り方を学ぶ		
■ 神奈川県の災害対策	神奈川県くらし安全防災局 危機管理防災課 職員	11:10 ~ 12:10
…神奈川県の災害被害想定や県の災害対策について		
■ 認定と登録について	推進委員会事務局	13:00 ~ 13:30
…講座修了後の活動の仕組みについて		
■ 災害ワークショップ ～生き残らなければ得も始まらない～	公社 SL 災害ボランティアネットワーク 代表理事 濱田政宏	13:40 ~ 16:30
…災害をイメージして、発災後の72時間を考えるワークショップ		

7月2日（日）

■ 災害対応実技 ～技を身に付けよう～	公社 SL 災害ボランティアネットワーク 県央ネットメンバー	9:30 ~ 11:30
…食べる（災害食）飲む（飲用水）出す（排泄）の基本の対策や家具固定/ガラス飛散防止の対策について学ぶ		
■ 応急手当 （外傷手当・搬送など）	災害救援ボランティア推進委員会 公社 SL 災害ボランティアネットワーク	12:20 ~ 13:20
…基本的な外傷の手当ての方法と傷病者の搬送方法を学ぶ		
■ 災害ボランティア活動の 安全衛生と図上実習	災害救援ボランティア推進委員会 総合防災部長 天寺 純吾	13:30 ~ 16:30
…ボランティア活動時の安全衛生と活動時の対応や注意事項について学ぶ		

7月9日（日）

■ 火災の基礎	座間市消防署	9:30 ~ 10:20
…火災の予防と消火について		
■ 知っておくべき 地方自治体の防災の実態	神奈川県推進委員会 副委員長 杉原 英和	10:30 ~ 11:50
…災害時に活動する上で知っておくべき行政の仕組みや法の枠組みなどについて		
■ 訓練準備（バイタルチェック）	座間市消防署	12:50 ~ 13:00
■ 実技訓練		13:00 ~ 16:00
…実際の消防施設を使って避難体験・初期消火・煙体験などを行う		
■ 認定証授与・事務連絡		16:10 ~ 16:30

2023.5 ver

※ 認定を受けるには、全科目の修了が必要となります。遅刻、欠席等の場合は、補講対象となりますので予めご了承下さい。